



delete コマンド

- [delete account](#) (1 ページ)
- [delete cuc futuredelivery](#) (2 ページ)
- [delete cuc locale](#) (2 ページ)
- [delete dns](#) (3 ページ)
- [delete dscp](#) (4 ページ)
- [delete ipsec policy_group](#) (4 ページ)
- [delete ipsec policy_name](#) (5 ページ)
- [delete process](#) (5 ページ)
- [delete smtp](#) (6 ページ)

delete account

このコマンドを使用すると、管理者のアカウントを削除できます。

delete account *account-name*

構文の説明

パラメータ 説明

account-name 管理者アカウントの名前を指定します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified Communications Manager、Unified Communications Manager の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete cuc futuredelivery

このコマンドは、将来配信するようにマークされているすべてのメッセージを削除します。

delete cuc futuredelivery

コマンドモード

管理者 (admin:)

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 可能

適用対象 : Cisco Unity Connection

例

次の例では、将来配信するようにマークされている2つのメッセージが削除されます。

```
admin: delete cuc futuredelivery
```

```
Deleting File : UmssMtaFutureDelivery/UnityMbxDb1/5C56C086-E64B-11DC-9BAF-41FC55D89593.eml
```

```
Deleting File : UmssMtaFutureDelivery/UnityMbxDb1/6D7DD796-E64B-11DC-A0E6-D1FD55D89593.eml
```

```
Files : Found = 2, Deleted = 2
```

```
Note: Files that are in use cannot be deleted
```

delete cuc locale

このコマンドは、指定されたロケールと、関連するすべてのファイルおよび設定を Connection から削除します。

delete cuc locale *locale-id*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>locale-id</i>	削除するロケールの ID を指定します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

使用上のガイドライン

このコマンドを実行する前に、Connection Conversation Manager および Connection Mixer サービスを停止する必要があります。このコマンドを実行した後では、Connection Conversation Manager

および Connection Mixer サービスを再起動する必要があります。「Delete cuc」 locale コマンドを実行しているときに、Unity Connection システムでロケールマッピングを保持するかどうかを選択できます。ロケールマッピングを保持することを選択した場合、同じロケールの再インストール後に、サブスクリバやコールハンドラなどのすべてのオブジェクトは、保持されているロケールに自動的にマッピングされます。ロケールマッピングを保持しないことを選択した場合は、アンインストール後にすべてのロケールマッピングが失われます。

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：可能

適用対象：Cisco Unity Connection

例

次の例では、en-GB ロケールと、関連するすべてのファイルおよび設定を削除しています。

```
admin:delete cuc locale en-GB
```

```
en-GB uninstalled
```

delete dns

このコマンドを使用すると、DNS サーバの IP アドレスを削除できます。

delete dns *addr*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>addr</i>	削除する DNS サーバの IP アドレスを表します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

使用上のガイドライン

このコマンドを実行すると、続行するかどうかをシステムが尋ねます。



注意 続行すると、ネットワーク接続が一時的に切断されます。

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified Communications Manager、Unified Communications Manager の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete dscp

このコマンドは、DSCP ポート タグを削除します。

delete dscp *port-tag*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>port-tag</i>	DSCP ポート タグを表します。DSCP ポート タグとは、ポートを使用するアプリケーションを識別するために TCP または UDP ポートにマッピングされている文字列です。これは、 show dscp defaults コマンドを使用する際に表示される [portTag] フィールドのための値です。ポート タグの設定は事前に定義されます。

コマンドモード

管理者 (admin:)

使用上のガイドライン

イネーブルなポート タグを削除すると、そのポート タグの DSCP マーキングが停止します。set dscp marking コマンドを使用すると、削除されたポート タグを再作成できます。削除したポート タグの名前を入力します。



ヒント 設定され**show dscp defaults**たポートタグを一覧表示するには、コマンドを使用します。

要件

コマンド特権レベル：1

適用対象：Unified Communications Manager、Cisco Unity Connection

delete ipsec policy_group

このコマンドは、指定したグループ内またはすべてのグループ内のすべてのポリシーを削除します。

delete ipsec policy_group {*group* | **all**}

構文の説明

パラメータ	説明
<i>group</i>	特定のグループ名を表します。

パラメータ	説明
all	すべてのグループを削除します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified Communications Manager、Cisco Unity Connection

delete ipsec policy_name

このコマンドは、指定されたポリシー名の ipsec ポリシーを削除します。

```
delete ipsec policy_name {policy_name | all}
```

構文の説明

パラメータ	説明
<i>policy_name</i>	ポリシー名を表します。
all	すべてのポリシー名のポリシーを削除します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified Communications Manager、Cisco Unity Connection

delete process

このコマンドを使用すると、特定のプロセスを削除できます。

```
delete process process-id [{force | terminate | crash}]
```

構文の説明

パラメータ	説明
<i>process-id</i>	プロセス ID の番号を表します。

パラメータ 説明

force プロセスを停止させます。

terminate オペレーティングシステムにプロセスを停止させます。

crash プロセスをクラッシュさせ、クラッシュダンプを生成します。

コマンドモード

管理者 (admin:)

使用上のガイドライン

force オプションは、コマンドだけでプロセスが削除されない場合にのみ使用します。**terminate** オプションは、**force** がプロセスを削除しない場合にのみ使用します。

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 可能

適用対象 : Unified Communications Manager、Unified Communications Manager の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete smtp

このコマンドを使用すると、SMTP ホストを削除できます。

delete smtp

コマンドモード

管理者 (admin:)

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 不可

適用対象 : Unified Communications Manager、Unified Communications Manager の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。